



Loop Control®

完璧なループの為の革新的な針溝形状

GROZ-BECKERT®

Groz-Beckert KG

Parkweg 2, 72458 Albstadt, Germany

Phone +49 7431 10-0, Fax +49 7431 10-2777

contact-knitting@groz-beckert.com

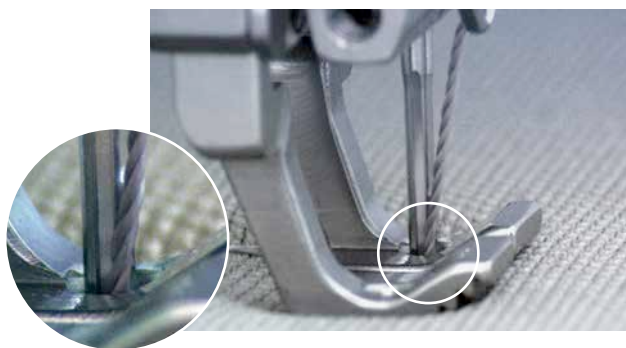
www.groz-beckert.com

本縫い針のLoop Control®

従来の形状



非常に厚い、または非常に硬い生地縫製は、針が降りていく際に、生地とえぐり部分のエッジにはさまれ、押しつぶされます。



特に厚いマルチフィラメントの糸を使用する際、糸が針のえぐり部分のエッジに引っかかる危険性があります。

- 生地の上で糸の撚り締めや、針板の下で一部分の撚り戻り
- これらの撚り締め、撚り戻りによるループ形成への弊害



Loop Control®の形状



Loop Control®形状の改善された針幹とえぐり部分のエッジにより、従来より糸を保護し、エッジを通る際の糸の負荷を軽減します。

結果：

糸の保護とループ補足の強化：
条件の厳しい縫製においても、(ループ形成不全による)目飛び発生や糸切れの減少

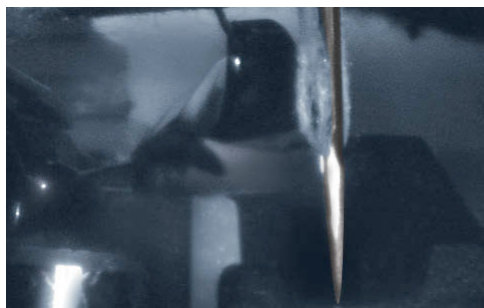


環縫い針のLoop Control®

従来の形状



2~4 本針環縫いの場合、ルーパーが一番近い針が、針の上昇が小さい為、最小のループ形成となります。細かなステッチ形成や加工糸を使用した場合、目飛びが起こりやすくなる傾向にあります。



Loop Control®形状



針幹とえぐり部の改善された形状と、糸の太さに比べてより大きな針穴により、加工糸を使用しての作業を改善しました。

結果：
適切な機械の調整とLoop Control®針のコンビネーションにより、細かなステッチ形成や加工糸を使用した場合でも、美しく安定したループ形成を実現します。



Loop Control®形状の利点

- 完全なループ形成
- 目飛びの現象
- 糸と縫製生地 of 最適な保護
- 高い針の安定性
- 針ぶれの減少
- ステッチの見た目の改善
- 高い作業安定性